



ちくせい観光ボランティアガイド協会会長の諏訪光一さん。
いばらき観光マイスターS級の資格を持ち、年間 1,000 人以上の観光客を案内しています。

心を込めたおもてなしで 増やそう！筑西ファン！

観光客は、筑西市に元気を与えてくれる大切なお客様です。筑西市に暮らす私たちが、観光客のためにできることを考えてみませんか。

今年は、道の駅「グランテラス筑西」のオープン、いきいき茨城ゆめ国体 2019、全国報徳サミット筑西大会の開催などイベントが盛りだくさん！小さなことでも、できることから「おもてなし」に取り組んでみませんか？

観光資源には、自然や建造物、お土産、グルメなどのほか、「地元の人とのふれあい」も含まれます。お客様に楽しんでいただくためには、接客や心遣いなどの「ソフト面」の充実を図ることが大切です。期待を上回る体験・体感ができたとき、お客様は「来てよかった」という満足を感じます。そして満足度を高めることにより、次の来客にもつながり、固定ファン「筑西ファン」を増やしていくことになります。筑西ファンは、リピーターとして地域に活力を与えてくれます。

なぜおもてなしが必要なの？

観光の印象は、観光資源そのものの魅力はもちろん、「環境」や「人との交流」で決まるといっても過言ではありません。心からお客様に喜んでいただき、リピーターとなって筑西市に活力を与えてくれる「筑西ファン」を獲得するため、あなたも「おもてなし」に取り組んでみませんか。

「おもてなし」に取り組もう！



ちくせい観光大使
飯塚まゆさん

ちくせい観光大使
加納奈々さん

ダイヤモンド筑波の際には、「ちくく
タッグ」が来場者に温かいスープなど
で「おもてなし」をしています！



筑西市の観光振興への 取組み

筑西市で観光産業の確立が
遅れている背景には、通年で
誘客が見込める観光資源の発
掘がされていないことが挙げ
られます。そこで、市では平
成28年9月に、官民が一体と

全国的に人口が減少し、消費も減少
することで地域経済の縮小が懸念され
ています。定住人口1人あたりの年間
消費額は124万円とされています。
観光庁によると、定住人口1人減少
分を補うには、外国人宿泊旅行者8人
分、国内宿泊旅行者25人分の旅行消費
が必要とされています。このような状
況の中で、観光産業が持つ高い経済効
果、はば広い雇用の創出が非常に重要
性を帯びてきています。

なぜ観光が必要なの？

なり、既存観光資源の洗練と新たな発
掘に向けた調査・検討を行う「筑西市
観光資源調査・発掘協議会」を設立し
ました。この協議会で、筑西市の観光
振興について8つのカテゴリに分類
し、具体的な行動計画を示した「筑西
市観光推進のためのアクションプラ
ン」を策定して、現在、こ
のプランに基づき、さまざ
まな事業を進めています。



↑詳細はこちら

アクションプラン8つのカテゴリ

1. 観光客に滞在していただく仕組みづくり
2. 観光商品の開発
3. 県内・県外でのプロモーションの強化
4. 「食」資源の充実
5. 体験型観光の推進
6. 「おもてなし」の向上
7. インバウンド対策の推進
8. 関係諸機関との連携推進

↓観光梨農園が誕生！



観光おもてなしガイドを 募集しています！

市では、筑西市を観光するお客様の
「グルメを堪能したい」、「歴史を知り
たい」、「写真スポットを巡りたい」、

おもてなし三つの心得

- 一 真心のこもった笑顔とあいさつ
をしよう
- 二 「ここまでの？」というお
客様のことを考えたサービスを
心がけよう
- 三 筑西市の魅力に誇りと愛着を持
ち、積極的におすすめしよう

☎ 20・1160

市ホームページをご覧に
なるか、観光振興課まで問
い合わせてください。

【登録・申込方法】

「自然体験をしたい」などのさまざ
まニーズに応じたガイドを紹介する
「筑西市観光おもてなしガイド制度」
を行っています。市の魅力を熟知した
ガイドが案内をすることで、お客様の
満足度アップは間違いありません。あ
なたも得意分野を活かし、ガイド活動
を行ってみませんか。



市外からのお客さまを、
心を込めておもてなし
しましょう！

ちくせい観光大使
小沼ななさん



いばらき観光おもてなし推進条例

- その1 県民が自然や歴史、文化、食など、茨城県の魅力に
ついて理解を深め、誇りと愛着を持つこと。
- その2 茨城県を訪れた人を、真心のこもった笑顔とあいさ
つで温かく迎え、誇りを持って茨城県の魅力を伝えて
いくこと。
- その3 県や市町村、県民など全ての人が、協力して「おも
てなし日本一」に向けて取り組んでいくこと。

茨城県おもてなしハンドブックもご参考に！→

茨城県は
「おもてなし日本一」
を目指しています！

ちくせい観光大使
柳田憲枝さん

